

学修の成果にかかる評価

成績評価

成績評価は、試験、レポート、授業の出席状況等を総合的に判断します。各科目の評価方法については、各授業科目のシラバスを参考にしてください。

成績は、「S」「A」「B」「C」および「D」の5段階です。「S」「A」「B」および「C」は合格(単位修得)、「D」は不合格です。成績の評価基準及びG Pは次の表のとおりです。

成績評価	G P	評 点	判 定
S	4.0	90点～100点	合格
A	3.0	80点～ 89点	
B	2.0	70点～ 79点	
C	1.0	60点～ 69点	
D	0	59点以下	不合格

G P A制度 (グレード・ポイント・アベレージ)

G P A制度とは、欧米の大学で一般的な成績評価方法で、学生一人ひとりの履修科目の成績評価をG Pに置きかえた平均を数値により表すものです。学修の状況及び成果を示す指標としてのG P Aを算出することにより、学生の学習意欲の向上及び適切な修学指導に資するとともに、教育の国際化を促進することを目的としています。

これにより、学生自身の履修状況をより客観的に把握でき、また学生アドバイザー・指導教員等による修学指導や、奨学金採用の際に利用します。

学生自身の履修計画の作成に活用されることを大いに期待しています。

G P A算出方法

$$\frac{4.0 \times S \text{ の修得単位数} + 3.0 \times A \text{ の修得単位数} + 2.0 \times B \text{ の修得単位数} + 1.0 \times C \text{ の修得単位数}}{\text{総履修登録単位数 (「不可」の単位数を含む)}}$$

(注1) 自由科目は、計算式に含みません。

(注2) 「総履修登録単位数」には、不合格科目を再履修し、合格の評価を得た場合及び再履修の結果再び不合格の評価であった場合のそれぞれ再履修前の不合格評価については、通算のG P Aには算入しません。

GPA の算出例：

授業科目名	単位	得点	評価	GP	GP×科目の単位数
哲学	2	92点	S	4.0	4.0× 2 = 8.0
医療史	2	75点	B	2.0	2.0× 2 = 4.0
生物学	2	0点	D	0.0	0.0× 2 = 0.0
教養特講	2	70点	B	2.0	2.0× 2 = 4.0
体育実技	1	57点	D	0.0	0.0× 1 = 0.0
英語Ⅰ	2	80点	A	3.0	3.0× 2 = 6.0
中国語	4	90点	S	4.0	4.0× 4 = 16.0
解剖学Ⅰ	2	60点	C	1.0	1.0× 2 = 2.0
病理学Ⅰ	2	84点	A	3.0	3.0× 2 = 6.0
整形外科学	2	100点	S	4.0	4.0× 2 = 8.0
関係法規	2	95点	S	4.0	4.0× 2 = 8.0

合計 (23単位) (62.0ポイント)

GPA = 2.7 (62.0 ÷ 23 = 2.69…小数点第2位を四捨五入する)

GPAの総合評価

算出されたGPAは、下表を参照し、目安としてください。

GPA	総合評価
3.5 ~ 4.0	特に優れている
3.0 ~ 3.4	優れている
2.0 ~ 2.9	良好
1.0 ~ 1.9	努力が必要
0 ~ 0.9	より一層の努力が必要